

坂下高校 賢・剛・優

《卒業発表会》

1月27日(金)、生活文化科の卒業発表会を本校体育館で行いました。全体テーマは「Giver」。3年間いろんな方々に教えていただいたことを、今度は見てくださる方に伝えたい、という思いで取り組みました。学習のまとめを展示で発表するとともに、保育コースは「ブレーメンの音楽隊」の保育劇を披露し、フードコースは食物検定に向けた学習内容を活かして発表を行いました。この日は地域探究科と普通科も探究学習の発表を行い、学科を越えて学びの成果を共有することができました。



坂下中学校 超升先輩

「中学校半日入学」リモート開催!

1月27日(金)、坂下小学校、川上小学校、山口小学校の「やさか」3小学校の6年生児童を対象に、『中学校半日入学』をリモートにて開催しました。リモート開催は今年度で3回目になります。

坂下中学校の先輩である現1年生は、坂下中学校で1年間生活したことについて分かりやすく、そして興味をもってもらえるように説明しようと、これまで頑張ってきた資料を作成してきました。半日入学当日は、やや緊張気味でしたが、堂々と中学生らしくさわやかに発表をすることができました。新1年生の入学を楽しみにしています。



坂下小学校 ダイヤモンド

「人権の花」活動を行っています

坂下小学校の令和5年は、転入生を1名迎え、200名の児童でスタートしました。

1月には児童会が中心になり、今年度登下校などでお世話になった方に、感謝の気持ちを鉢植えにメッセージを添えて届けました。これは今年度取り組んでいる人権推進校の「人権の花」活動の1つです。

高学年が花やメッセージを準備し、地区ごとに担当者を決め、「こども110ぼんのいえ」や公民館、交番などに届けました。届けた児童は「緊張したけど、感謝の気持ちを伝えられてうれしかった。」「花を渡したら、ありがとうといってもらえてうれしかった。」と感想を話していました。

これからも、児童の安心・安全な生活のために、ご協力をよろしくをお願いします。



坂下保育園 かがやく瞳

連れ去り防止教室

岐阜県警たんぼぼ班の方に来ていただき、4、5歳児対象に連れ去り防止教室を行いました。昨年度まではコロナ禍で来ていただけず、久しぶりの教室となりました。『悪い人から自分を守る5つの約束』(セーフティ5)を、寸劇や歌などで子どもたちにわかりやすく教えてくれました。子どもたちも自分は大丈夫かな?とそれぞれに振り返りながら話を聞くことができました。その後も教えてもらった歌を口ずさむ姿があり、大事な約束が定着し、自分の命を守ることに繋がると良いと思いました。3歳児や未満児も同じ日に、それぞれのクラスで連れ去りについて、紙芝居などを使って学びました。小さいなりに反応したり、考えたりしていたので、小さいうちから学ぶことの大切さを感じました。



《3月の主な行事》

日曜日	行事名	時間	場所
1	坂下高校卒業式	10:00~	坂下高校
9	中学校卒業式	9:00~	坂下総合体育館
	いきいき元気教室	13:30~15:00	坂下公民館
15	行政・人権相談	13:30~15:00	坂下総合事務所第2庁舎
23	小学校卒業式	9:00~	坂下小学校
24	小・中学校修了式	9:00~	
	保育園卒園式・閉園式	10:00~	坂下保育園
	坂下高校終業式	9:15~	坂下高校
	定例区長会	13:30~	坂下総合事務所第2庁舎

人口と世帯数

(令和5年2月1日現在)

人口	4,148人(前月比4人増) 男2,009人、女2,139人
世帯数	1,689世帯(前月比1世帯増)

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日
燃えないごみ	3月1日(水)
資源・硬質ごみ	3月8日(水)
大型ごみ	3月17日(金)
有害ごみ	3月の収集はありません

慶弔のお知らせ

1月11日から2月10日の
坂下総合事務所への届出分

●ご逝去	(敬称略)
澤村 彰 (51歳)	島平一
村田 ひさ江 (89歳)	西方寺
楠 美代子 (83歳)	松源地
西尾 政子 (97歳)	本郷三

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所
電話 0573-75-2111
FAX 0573-75-4704
Mail sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp

2023年(令和5年)3月1日

さかしたタイムズ

ときめき・かがやき・つながる さかした



~やさかじまんカルタ~ ふるさと自慢をカルタに!

1月31日(火)~2月27日(月)に、ショッピングセンターサラとやさか地区の各公民館で「やさかじまんカルタ」の展示が行われました。これは、やさか地区の公民館と青少年健全育成推進市民会議の各支部の合同事業として行われたもので、3回目の開催となります。

小・中学生に、やさか地区の『じまん』を募集したところ、それぞれの思いの詰まった335枚ものカルタが集まりました。カルタの絵札と読み札には、「花馬まつり」や「椀の湖」、「五平餅」など、それぞれが思い描くいろいろな『じまん』が描かれていました。それらの作品を見ることで、今まで気づかなかった、知らなかった坂下・山口・川上の良いところを発見できました。



鬼にびっくり! ほほえみ教室



「きゃー!」と響き渡る子どもの泣き声。公民館長扮する鬼の登場に、坂下公民館のホールは大騒ぎになりました。

節分の日を前に、2月2日(木)ほほえみ教室で行った節分行事。この日は、色画用紙で鬼の帽子作り、豆に見立てた新聞紙のボールをプラダン製の大きな鬼の口に投げ入れ、豆まきの練習をしました。「おにのパンツ」の歌に合わせて踊っているところへ、鬼が登場。親子で豆まきをして鬼を退散させることができました。

幸せへの願いをこめて古くから伝えられている季節の行事を、これからもみんな子どもたちに伝えていきたいと思ひます。

「私が守る 地球の未来！」

～一人ひとりの行動で地球温暖化を防止しましょう～

(地球温暖化を食い止めるためには、二酸化炭素(CO₂)排出の削減が必要です)

坂下地区の目標

- 冷蔵庫内は適正温度の設定を徹底「夏は中・冬は弱」
 - ・設定温度を「強」から「中」にした場合(周囲温度 22℃)
 - ・年間CO₂削減量 30.1kg
 - ・約 1,910 円の節約



- 電灯は白熱電球からLED電球に取り換えを推進
 - ・54Wの白熱電球から9Wの電球形LEDランプに交換した場合(年間2,000時間使用)
 - ・年間CO₂削減量 43.9kg
 - ・約2,790円の節約



- 家庭ごみの確実な水切りを励行
 - ・生ごみはすぐにビニール袋に入れなくて、三角コーナー等でよく水を切ってから入れましょう

未来の子どもたちのために、美しい地球を残せるよう皆さんで取り組みましょう！！

坂下地区区長会

坂下ゆうゆう倶楽部「味噌づくり」講座開講

1月27日(金)坂下公民館調理室で、「味噌づくり」の講座を行いました。この講座は、リクエストも多い人気の講座で、以前は毎年開講していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開講となりました。

当日は、午前と午後の2回に分かれ、その中でも順に入れ替わって作業をするなど感染対策に留意して行われました。出来上がりは何か月も寝かせた後ですが、参加された方々が「今からできあがりがとても楽しみ」と大事そうに味噌を持ち帰る姿がみられました。



桜の湖畔 さくらのご案内

開花予定日 : 4月2日(日)～9日(日)
場 所 : 桜の湖広場

開花中は、湖畔の夜桜も楽しんでいただけるようライトアップを行います。ぜひ今年もこの機会に春の湖畔の桜散策をお楽しみください。



春を待つ桜の湖オートキャンプ場

桜の湖オートキャンプ場は、3月中旬の開村に向け、ただいま準備中です。みなさまのご利用をお待ちしています。

予約受付は、2月10日(金)から行っています。※土日祝日除く



一輪車の補修代金の助成をしました

1月30日(月)、美濃坂下ライオンズクラブ(会長 原 智一)が坂下小学校へ一輪車の補修助成代金として、五万円を贈呈しました。かつて当クラブが創立25周年記念事業として、小学校へ一輪車を贈って以来、継続事業として27年間続けています。多くの児童が一輪車で遊びながら、挑戦する自信を高めたり、高学年が低学年を支えるなどして関わり合うことで、思いやる気持ちが育っていると先生から伺い、今後もぜひ続けていきたいと思いました。



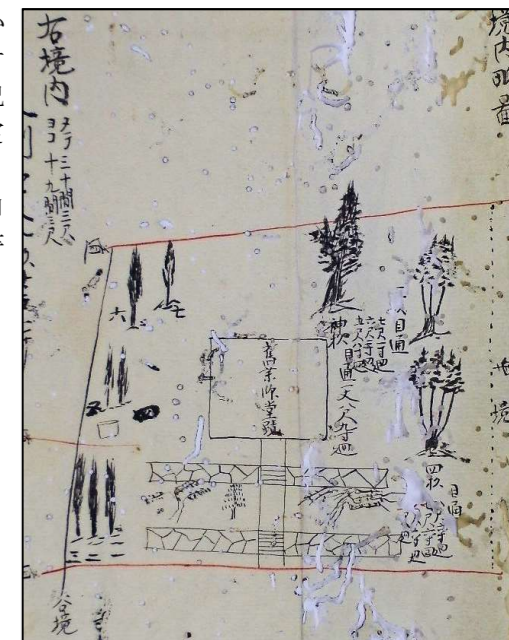
美濃坂下ライオンズクラブ会長 から 坂下小学校校長へ

郷土文化財紹介

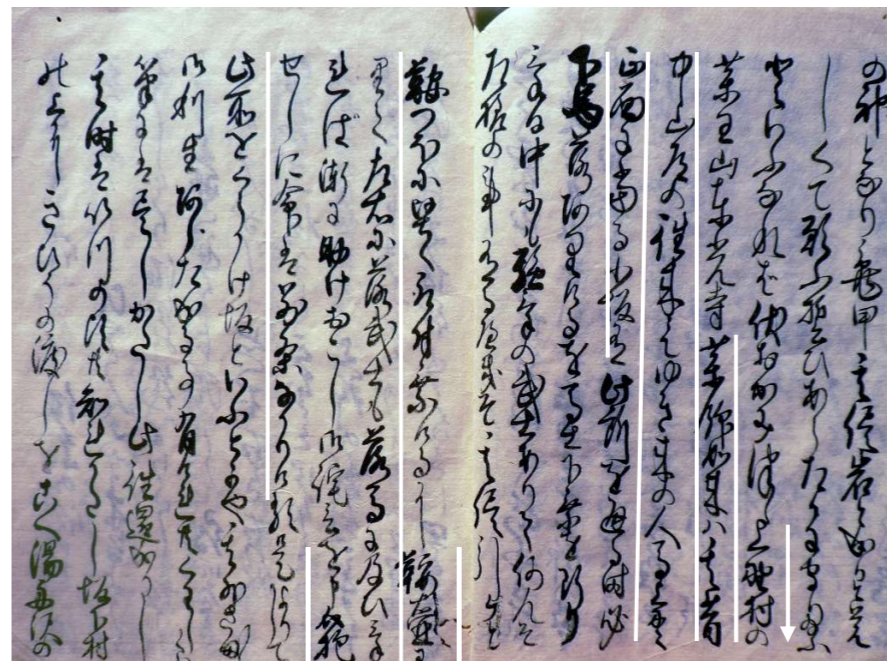
郷土文化財保存会員
はやかわ ひでお
早川 英雄

＜上野の昔ばなし 1 薬師如来と落馬とくらかけ坂＞

本郷集落の東側字田畑の上方に、鎌倉時代の終わり頃の創建であろうか薬王山東光寺というお寺がありました。それに付随した薬師堂の跡を示す略図があります。明治になって描かれたものですが、古(いにしえ)の状況がよく分かります。中央四角が旧薬師堂跡、その右上に大杉(現在県指定天然記念物)、右に三杉・四杉(今はなし)、下の赤線がくらかけ坂でしょうか。これらであることを記した安永2年(1773年)の古文書「苗木の里遊山草」(作者不詳、苗木遠山史料館所蔵)に出てきます。今でいう観光案内書と言えるでしょうか。

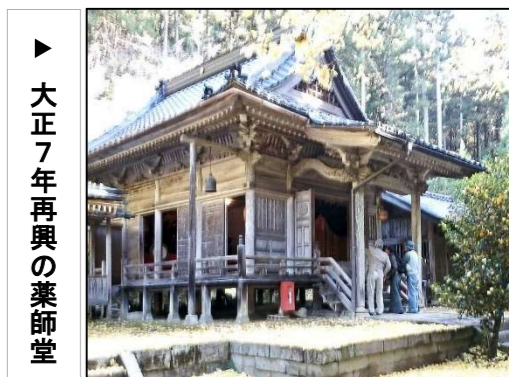


▲ 薬師堂跡略図

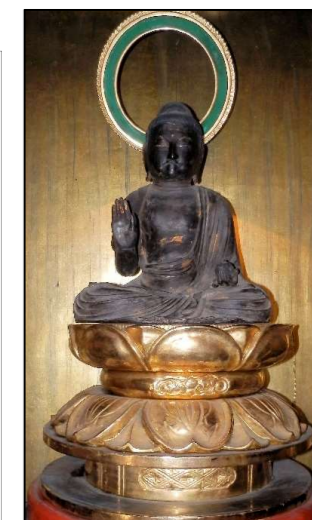


＜・・・上野村の薬王山東光寺 薬師如来はその昔 中山道の往来にて行き来の人馬上にて正面に当たる小坂あり ここを通る時必ず下馬落ありけるを 馬士下乗を断りける 中にも強気の武士ありて なんぞ左様の事あるべきぞ そのまま引けと鞍つばに固く取り付け乗りけるに 鞍壺割りて左右に落ち 武士も落馬に及びければようやく助け起こし御託言を申す 介抱せしに 命は別状なかりける これよりしてこの所をくらかけ坂というとかや その他様々御利生(ごりしょう、御利益) 新たなることありけれども 詳しくは筆には尽くし難し この往還(おうかん) なりしその時はいつの頃とも知れ難し 坂下村の上に黍生(きびゅう)の渡しを越え 湯舟沢の上 神坂峠を越え 伊那の峠より陸奥へ通りし頃やらん または木曾の棧橋より 沼田の筏(いかだ)を渡し坂下より上野へ通りし頃やらん 訪ね問うべきにも知る人なし 思えば古き古跡よりこの森に一株にて三本立四本立なる大杉のありけるを上野の森のミスギヨスギと申し伝う これ不思議の銘木なり・・・＞

※資料は苗木遠山史料館研究員千早氏より指導を受けました。



▶ 大正7年再興の薬師堂



▶ 北朝年号のある薬師如来座像



19日

毎月第3日曜日は「家庭の日」 中津川市青少年健全育成推進市民会議
地域のおじさん おばさん あいごとう